

☆☆矢野目小学校教育目標☆☆互いを大切に、笑顔で協働する子ども

令和6年度矢野目小学校 学校だより

# みんなの広場 2

笑顔があふれ、明日もまた来たくなる学校

2024.7.29 発行 No.53 文責 目黒 満

☆☆自ら学び、深く考えて行動する子ども☆☆心と体を鍛え、命を大切にする子ども

夏休みもあつと言う間に10日が過ぎようとしています。今年の夏休みは32日間、もうほぼ1/3が終わろうとしています、あるいは、まだ2/3もあります。この10日間の早寝早起き朝ごはん、生活リズムはしっかりできていますか？あと2/3、楽しく健康で充実した夏休みになるようお願いいたします。



家庭と学校ががっちり手を繋ぐ2年目に

## 地域一斉クリーン活動へのご協力ありがとうございました

夏休み開始から10日目となる今日、地域一斉クリーン活動が行われました。

暑い中でしたが、参加した小学生は、7時50分を過ぎず学校まで、お母さんやお父さん、あるいはお兄さんやお姉さんと一緒にゴミを拾って歩いてきました。中には「朝6時からゴミを拾っています。」という中学生もいて、持っていたビニル袋がパンパンになっていました。



学校に集まり、ゴミを分別し、全体会を開き、矢野目地区の町内会連合の遠藤会長さんからお挨拶をいただきました。

全員が昇降口前で揃ってみると、小学生が50名ほど、中学生が20名ほど、保護者・地域・小中学校の職員が併せて50名ほどご参加いただき、昨年度よりもかなり多い参加数となりました。保護者の方からは、「タバコの吸い殻が結構落ちていて、大人がちゃんとしたとダメですね。」という声も聞かれました。



参加した小・中学生は、今日の活動を通して大切なことを学ぶことができたと思います。その一つが「知行合一」の大切さだと考えます。

知行合一とは、「どんな知識も、行動が伴っていないければ不完全である」ということ、もっとわかりやすく言うと「知っているのにやらないのは、知らないのと同じだよ」ということです。

今日拾ったゴミがいい例ですね。「ゴミはきちんとゴミ箱へ」という知識は、多分幼稚園児でも知っていますが、今朝のように多くのゴミが地域の



道路沿線に落ちています。知っているのについて自分勝手な行動をしてしまう人がこんなにいるということです。

一人一人が、自分の知識や常識をしっかりと行動にしていくことが地域をよりよいものに、より住みやすい場所にしていくのだと思います。

こうしたことは経験をして初めて理解できることであり、これも知行合一です。「知」と「行」は本来切り離すことができないものであり、

「行」を通して本当の「知」が身に付くというのも知行合一の意味の一つです。

夏休みの1日、親子でいろんなことを学べたクリーン活動になったことと思います。ありがとうございました。

## 図工室解体・撤去工事が始まりました。中庭は進入禁止・駐車禁止です。

今日から、中庭のプレハブ図工室の解体・撤去工事が始まりました。今週末まで工事が行われ、一旦更地になる予定です。その間、工事車両や重機等が入ったりして危険です。

社会体育等で校庭や体育館を使う場合には、体育館北側の駐車場を利用し、中庭には入らないようにしてください。

その後も、中庭では特別教室棟(プレハブ校舎)の建替工事が順次開始されますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

